

曇雨  
伊江島  
主力行動

一 伊江島飛行場設定隊作業續行ス  
二 大隊長出張ヨリ歸隊ス  
三 名護國頭各町村ヨリ徴傭人夫男子六九六名受領ス  
本日ヲ以テ徴傭人夫及荷馬車、第三回動員集結ヲ完了ス  
玉置准尉物資轉集ノタメ名護ニ出張佐藤曹長以下五名ハ佐々木曹長、軌條運搬ニ協力スルト共ニ人夫及飛行場設定材料、輸送ヲ實施ス  
勤勞者ニ對スル問診、視診ヲ實施ス  
受領セル命令別紙、如シ

連絡所行動四

衛生  
命令六

五〇飛大作命第四七號  
第五十飛行場大隊命令  
五月二十八日三〇〇  
伊江島兵舎

極秘

五〇飛大作命第四七號

第五十飛行場大隊命令

五月二十八日三〇〇  
伊江島兵舎

一本二十八日金武、三三四名、東八三名、恩納一

八七名各町村ヨリ徴傭勤勞者男子合計

四九三名到着ス

二、前項徴傭勤勞者ヲ中飛行場作業隊ニ

配屬ス

下達法  
口達後印刷交付

報告通先  
32A 19aB 派遣隊

吉龍大日命第四十號

第一龍行場大隊軍之命令

五月二十八日  
江島兵舎

一、本職糧米取得ニ付之ハ打合セノ夕人本三十八日三ノ一給

三日、豫定ヲ以テ國領地ヲ事務所ニ出張ス

二、陸軍主計中尉

疾田守夫

陸軍少尉

平野八重藏

同 准尉

玉置晃道

同 上等兵

白石政治

本職ニ隨行ヲ命ズ

三、給三給二圖三割増給

上原保吉

(五月一日附)

同 同

原口佐吉  
森永貞松  
(五月二十七日附)

頭書ノ通り厨夫トシテ雇傭ス

依テ宿預給養ノ本部ニ於テ擔任スベシ

四

陸軍衛生任長

今成新一

同

兵長

博河美吉

患者ヲ護送ス被服糧食ノ多ク財二千九百ヨリ二海三日ノ予定ヲ以テ球四七一部隊ニ出張ヲ命ズ

一九九航地作命第八號

七、作為七卅七命令別紙、如シ

一五〇。飛大作命第四九號

四五〇。飛大作命第五〇號

一五〇。飛大日命第四一號

出場人員 將校 一 准下技 四五 兵 四〇五

派遣隊 " " 一三 " 一〇九

渡久地讓所 " " 二 " 五

一、伊江島飛行場設定作業續行ス

二、大隊長本部所役場ニ勤員(人夫)業務打

合セノ夕々一五〇。伊江島出發ス

三、旅團長鈴木閣下一〇。中東飛行場

設定作業狀況視察夕々來隊ス

一五〇。陸路歸權還ス

五月三日

雨

伊江島

主力行動

連絡所行動

四 古澤軍醫少尉業務連絡、タノ嘉若牛被ニ出張ス。八〇。伊江島出發

佐藤曹長以下五名、佐々木曹長軌條運搬作業ヲ援助スルト共ニ鈴木閣下、警

察部長伊江島ニ安木内ス

六 作為ル命令別紙、如シ

小五。雅大自命第四ニ號

五月三十日

出場人員 將校 一二 准下技 四五 兵 四〇五

派遣隊 " " 六 " 一三 " 一〇九

伊江島 渡久地連絡所 " " 一 " 二 " 五

伊江島 主力行動

一 伊江島飛行場設定作業續行ス

二 大隊長業務連絡、タノ那霸第一六六部隊第一六六一部隊ニ出張ス(副官隨行ス)

三 副官代理 大久保少尉トス

陸軍

陸軍

一九航地作命甲第八號

第十九航空地区司令部命令 五月三十日。九〇〇。南洋司令部

一 軍ハ海軍ト協同シ北緯三〇度一〇分ヨリ

東經一二二度三〇分ニ至ル南西諸島ノ防

衛ニ任ジツ之カ作戰準備ヲ強化促進セトス

作戰準備ノ重トスハ航空作戰準備トス

二 大島支隊ハ南大東島北沖南大東島ノ防

衛ヲ奄美守備隊ハ北緯三〇度一〇分

ヨリ興論島(倉三)ニ至ル吐噶喇奄美兩郡

島ノ防衛ニ德之島航空基地設定ニ沖

繩守備隊ハ興論島(倉三)以南東經一二六

度ニ至ル沖繩群島ノ防衛ニ先島守備隊

ハ東經一二六度ヨリ同三三度三〇分ニ至ル先

島・尖閣兩群島ノ防衛ニ宮古・石垣兩

島航空基地設定ニ各々任シアリ  
 三第一九航空地区司令部ハ依然伊江島及沖繩本島ノ航空基地設定ニ任セシメラル  
 四第五十飛行場大隊長第三飛行場中隊長要塞建築勤務第六中隊長ハ各々現任務ヲ續行スベシ  
 五第一一九飛行場設定隊ノ任務ハ那霸到著後別ニ示ス  
 六予ハ那霸ニ在リ

下達法 印刷配布

配布先  
 32A本  
 500A  
 30C  
 6KV

五〇飛行場命令第四九號

第五十飛行場大隊命令

五月二十九日  
 伊江島兵舎

- 一 軍ノ任務區軍隊區分其、他ハ一九航地作命甲第八號ノ如シ
- 二 大隊ハ依然現任務ヲ續行セントス
- 三 西中隊長、要塞建築勤務第六中隊長伊江島中飛行場作業隊長ハ各々現任務ヲ續行スベシ
- 四 予ハ伊江島兵舎ニ在リ

下達法  
 報告優先

32A 將校全員ヲ集メ口達後印刷交付  
 190B 中飛行場派遣隊

極秘

五。飛大作命第五。號

第五十飛行場大隊命令

五月二十九日一二〇〇  
伊江島兵舎

一本二十九日ヲ以テ徵傭勤勞者三一四四名馬車

四四台、動員集結ヲ完了ス

二本二十九日到著セル名護三一六名國頭三八〇名

男子合計六九六名中飛行場作業隊ニ配  
屬ス

下達法 口達後印刷交付

報告通先

32A 口達後印刷交付  
190B 中飛行場收遣隊

蘇 煉

一、本...  
二、本...  
三、本...  
四、本...  
五、本...

吾日飛大日命、茅四一號

茅五十飛行場大隊日之命令

五月二十九日  
伊江島兵舎

陸軍兵技曹長

三木國造

同 任 長

杉本徳造

修理自動車調査多明三十日即日歸隊ノ豫定ヲ以テ

渡久地連絡所ニ出張ヲ命ズ



吾籍大目命第四二號

第五十飛行場大隊目之命令

五月三十一日  
河江鴻英舎

陸軍少尉

古沢宗十郎

衛生日報資料蒐集並業務連絡ノ夕人昨三十一日ヨリ

一 初二日ノ豫定ヲ以テ嘉牛納流遣隊ニ出張ヲ命ズ

二 左ノ通部隊目直將校ニ職務スベシ

六月一日

清水見留七官

六月二日

校本見留七官

六月三日

樋渡少尉

六月四日

中澤少尉

六月五日

當合准尉

三 本職業務連絡ノ夕人本三日ヨリ一尙二日ノ予定ヲ以テ本部  
所役場ニ出張ス

陸軍常長

村岡喜一

器務者用糧糶菑集器尋務打合キタメ明三千百ヨリ  
一海二日ノ予定人ヲ以テ本部所ニ出張ヲ命ズ

衛生

四、佐々木曹長物資蒐集員トシテ第十九航空  
地区司令部ニ派遣ス

五、本月中ニ救護所ニテ取扱ヒタル勤勞者患  
者合計八三七名ニシテ、主トシテ感冒、下痢及  
外被疾患者ナリ

連絡所行動

六、王置准尉糧秣蒐集ノタメ今歸仁ニ出發ス  
佐藤曹長指揮シ荷馬車、大八車、設定  
器材ヲ發動艇三隻ニ積載伊江島ニ輸送  
ス

命令七

作爲セル命令別紙ノ如シ  
（五）飛大日命第四三號



五月廿六日命第四三號

五月三十日

第五十飛行場大隊命令

一、本職供出物資状況視察ノタメ明六日ヨリ四泊五日ノ予定ヲ次テ今歸仁、羽地、東、思納、久志、金武ニ方面ニ出張ス

二、陸軍少尉 佐藤久男

三、本職ニ隨行ヲ命ズ 陸軍少尉 大久保慶則

四、副官佐藤少尉不在間同官代理ヲ命ズ 陸軍王計少尉 佐々木誠一

五、業務連絡ノタメ本三十日ヨリニ泊三日ノ予定ヲ次テ讀谷山ニ出張ヲ命ズ 陸軍少尉 羽野恭右

六、物資蒐集ノタメ明六日ヨリニ泊三日ノ予定ヲ次テ

邦霸ニ出張ヲ命ズ

陸軍曹長

佐々木二郎

六  
別紙計画ニ基キテ物資蒐集員トシテ明六月一日ヨリ当分ノ間邦霸ニ出張ヲ命ズ  
宿舎給養ニ関シテ球第一六六九部隊ニ於テ受クベシ

七明六月一日ヨリ防着被服ノ使用ヲ許可ス

別

紙

衛生上綜合判決

一 別紙月例身体検査所見ニ記載セル如ク目下隊内ニ胸部疾患者傳染病花柳疾患者ノ發生皆無ニシテ衛生狀況ハ概ネ良好ナルモト思考スルモ相撲格古中一名鎖骨骨折ヲ惹起セルハ遺憾ナリ爾後斯カル事故無之様關係責任者ニ通告善處シアリ

二 目下隊内ニ腸管系傳染染病患者ノ發生ヲ見ズ又駐屯地ニモ該患者ノ發生ノ事實無キモ微備勤務者ノ出入頻繁ナルヲ以テ確實ニ問診並ニ視診ヲ實施シ感染源ノ捕獲ニ努メ防疫ノ徹底ヲ期シツアリサレド島内ノ蟻ル蟻蚤蚊等ノ發生多キヲ以テ之ガ駆除ニ尚一層努ラ